

ボランティアだより

ほのボラ

2021年3月発行 No.90

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL: 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX: 0771-82-2206

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>

社協キャラクター



児童も、地域とともに福祉学習 丹波ひかり小4年生 ～高齢者疑似体験～

丹波ひかり小学校4年生の福祉学習に、普段から地域の高齢者
と関り、活躍されている瀧村咲子さん・江本和香佐さんに同じ地
域で生活する高齢者の暮らしについてお話をして頂きました。

高齢者の疑似体験(※1)をすることで、普段自分たちが行っ
ている【イスに座る】【立ち上がる】【落ちたものを拾う】などの
動作が高齢になればどのように難しくなるのかを気づく機会と
なりました。

児童たちは、「困っている人や、大変そうにしている人がいた
時は、声をかけてあげよう」と、振り返っていました。今後、町
中で高齢者にやさしく声をかける子どもの姿が見られると嬉し
いですね。



高齢者疑似体験とは(※1)

耳栓や特殊眼鏡、手足に重りなどを装着し、高齢者の身体的機能低下や心理的变化を疑似体験するプログラムです。

本会では、地域の中で生活されている高齢者や障がい者の思いや、さまざまな生活があることに気づくことで思いやりの心が育つよう福祉学習に取り組んでいます。

【福祉学習に取り組んで】

瀧村咲子さん 腰が曲がって歩きにくくしている高齢者が、なぜ歩きにくいのか疑似体験を通して少し分かってもらえたかなと思います。

江本和香佐さん 児童の皆さんには今回の体験で学んだ多くの事を今後ずっと忘れないで、相手を思いやる事が出来る優しくて素敵な人でいてほしいと思います。

令和3年度ボランティア登録・ボランティア保険更新のご案内

令和3年度ボランティアバンク登録・ボランティア保険の新規受付及び、更新の時期となりました。新たにボランティア活動を始められる方や、ボランティア活動を継続される方は、登録手続きをしていただくようお願いいたします。

ボランティア保険につきましては、1年間安心して活動をしていただく為にも加入をお勧めいたします。社協各支所でご加入お手続きが出来ます。



暮らしの 応援ボランティア ひらめき会

ひらめき会では、住民の皆さまから提供いただいた布や着物、ボタン等を利用して暮らしに役立つ物づくりをされています。

今年度も防災頭巾やかばん等を製作され、福祉施設や希望者に配付された他、町内の小学校、中学校、須知高校の卒業生にティッシュカバー（251個）を贈られました。

代表の田畑美さ子さんは「今年はコロナで学生さんも大変だったと思います。私も家にいる事が多かったので、ちょっとずつティッシュカバーを作っていました。布製品の温かみや物を大切に作る心が伝わったら嬉しく思います。」と話されていました。



【集めて出来るボランティア】

使い捨てコンタクトレンズの 空ケースを集めています！→

レンズの空ケースはメーカー問わず全てポリプロピレンという素材で作られており、非常にリサイクルに適しています。

3つの社会貢献

- ①リサイクルによる CO2 排出量削減・環境保全
- ②障がい者の自立・就労支援、リサイクル作業
- ③(公財)日本アイバンク協会への寄付

この取り組みは（株）アイシティが2013年から法人、企業、学校と協力して始まりましたが、リサイクル比率は全体の1%にすぎません。

今回、京丹波町社会福祉協議会ではこの活動に賛同し、リサイクル活動を2月よりスタートしました。社協各支所、共同作業所各支所に回収箱を設置しています。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。



【ご紹介しています団体と一緒に活動してもらえ方を随時募集しています。詳しくは地域福祉課まで】

お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課（湊・榎川・山崎）
丹波支所 ☎82-0126 和知支所 ☎84-1833